

第1回拠点複合施設検討チーム

2016年7月14日

清水沢都市拠点整備部会事務局

拠点複合施設建設事業について

1. 拠点複合施設建設事業の背景

■ 清水沢都市拠点整備構想の背景（南清水沢地区）

平成24年3月夕張市まちづくりマスタープラン策定

【マスタープランにおける清水沢地区の位置づけ】

さらなる都市機能の集積により、**新たな都市拠点としての役割**を果たしていく。

【清水沢地区の将来像とまちづくりの基本方針】

- 都市拠点及び交流拠点機能の強化
- 地域活力を生み出す環境づくり
- 魅力的な生活環境の創出
- 豊かな自然環境の保全

【都市拠点および交流拠点機能の強化】

南清水沢地区における、福祉医療施設、商業施設、子育て施設、交流拠点施設といった生活利便施設の誘導を図り、都市機能が集積した新たな都市拠点を形成します。

本市の都市拠点機能強化への課題

【教育、子ども子育て】

- ・ 広い市内の小中高の1校化
- ・ 放課後の遊び場
- ・ 学校外の学習の場
- ・ 幼児親子の居場所

【公共施設】

- ・ 南支所の耐震化
- ・ 公民館の老朽化
- ・ 市民会館の閉館
- ・ 生活館の統廃合
- ・ 公園の廃止と整備

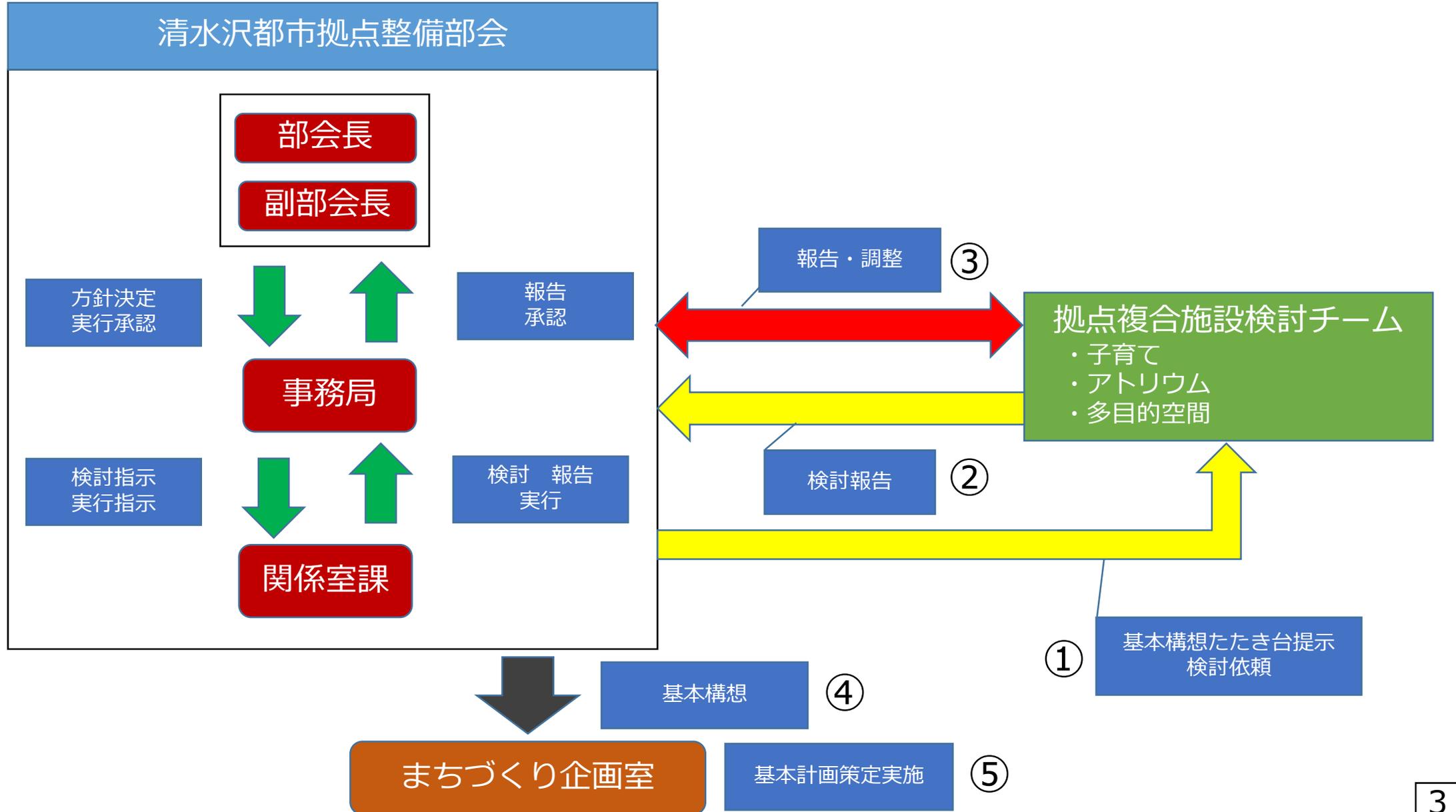
【交通体系】

- ・ 学校を中心とした交通体系の非効率
- ・ 交通結節点の未整備
- ・ 公共交通機関利用低下
- ・ 運転手の人数の維持

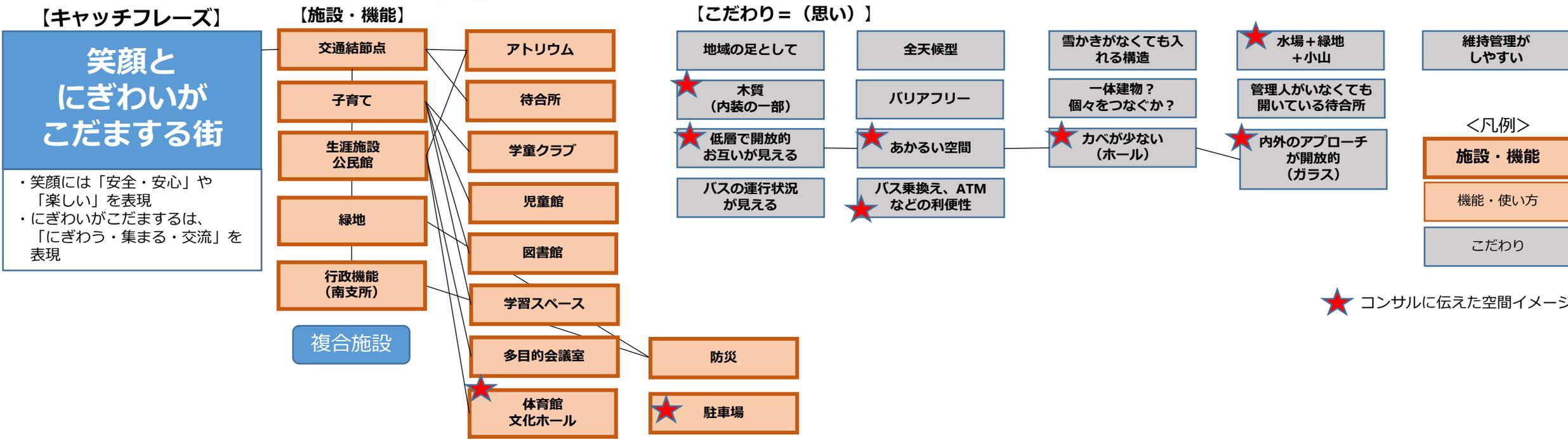
市内にワーキンググループ、主幹会議（清水沢拠点整備専門部会）を設置し協議検討

複合施設を建設することにより、課題解決と拠点機能および交流機能の強化

都市拠点建設基本構想検討体制

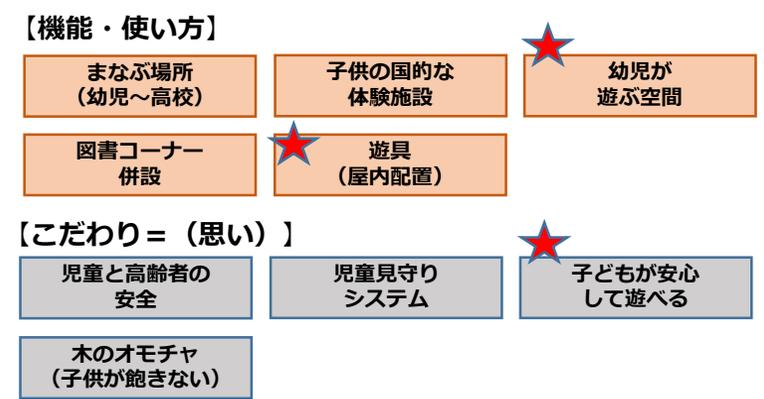


清水沢地区のありかた (清水沢拠点整備専門部会及び部会 検討結果)



発見！！ワクワクドキドキ まなびと安心の居場所

・子どもたちが「安全・安心」に遊んだり学習ができ、行って楽しいスペース



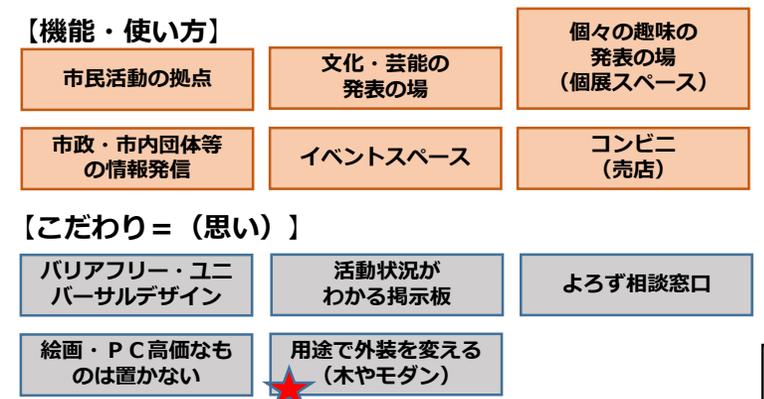
便利！！ オシャレと手作りの空間

・お母さんや若者が行って集まりやすい雰囲気、自分たちが主体となってイベントやアイデアを実行できる空間



発信！！ 自由と想定の街

・多世代が交流し、ゆったりと自由な時間をすごせる街



■ 拠点複合施設整備イメージ

【複合施設のコンセプト】

笑顔とにぎわいがこだまする街

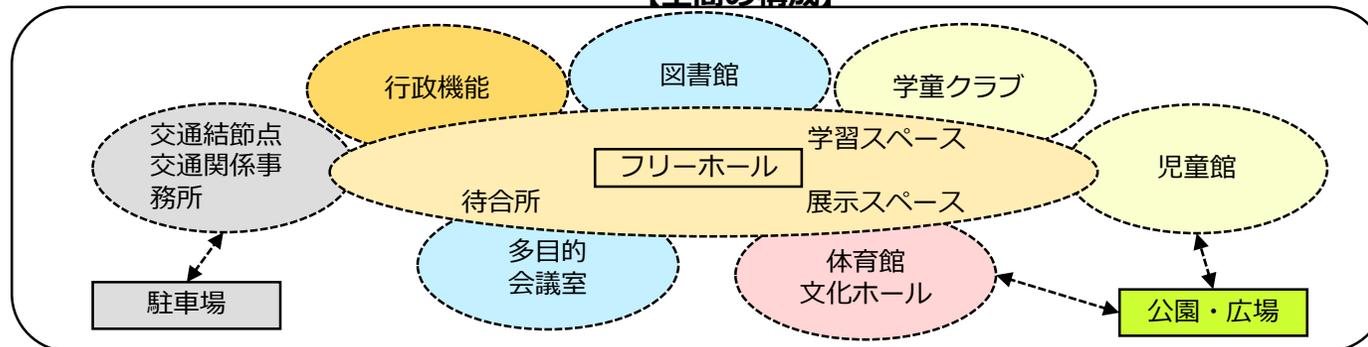
- ・笑顔は「安全・安心」や「楽しい」
- ・にぎわいがこだまするは「にぎわう・集まる・交流」

- ・子どもたちが「安全・安心」に遊んだり学習ができ、行って楽しいスペース
- ・お母さんや若者が行って集まりやすい雰囲気、自分たちが主体となってイベントやアイデアを実行できる空間
- ・多世代が交流し、ゆったりとした自由な時間を過ごせる街

【複合施設のコンセプト】

子どもが安心して遊べる	幼児が遊ぶ空間	カフェなどの休むところ	遊具がある (冬場の屋内配置)	多目的会議室がある
低層で開放的な明るい空間	バス乗換、ATMなどの利便性	公園(水場+緑地+小山)	木材を使用	駐車場がある

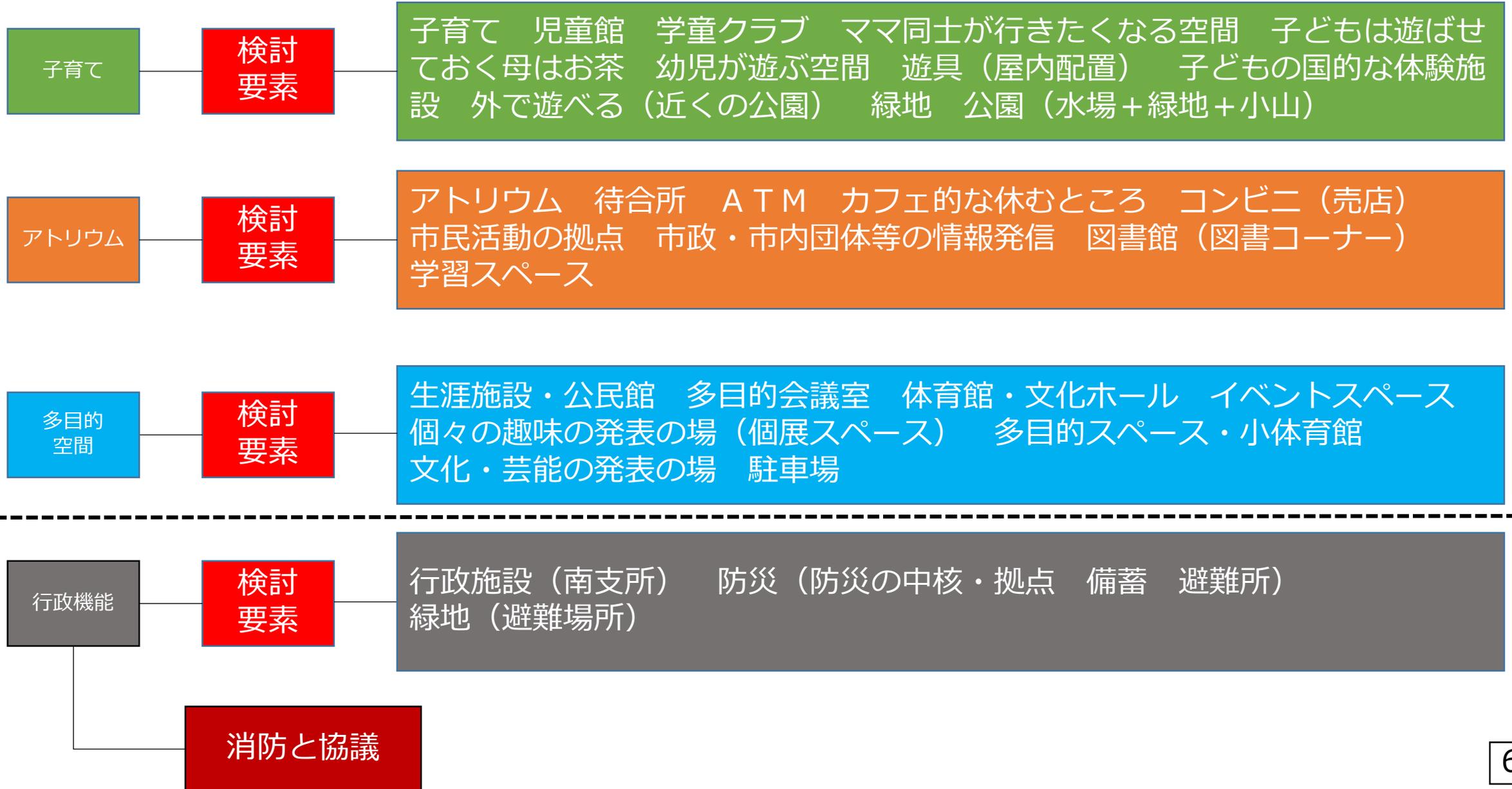
【空間の構成】

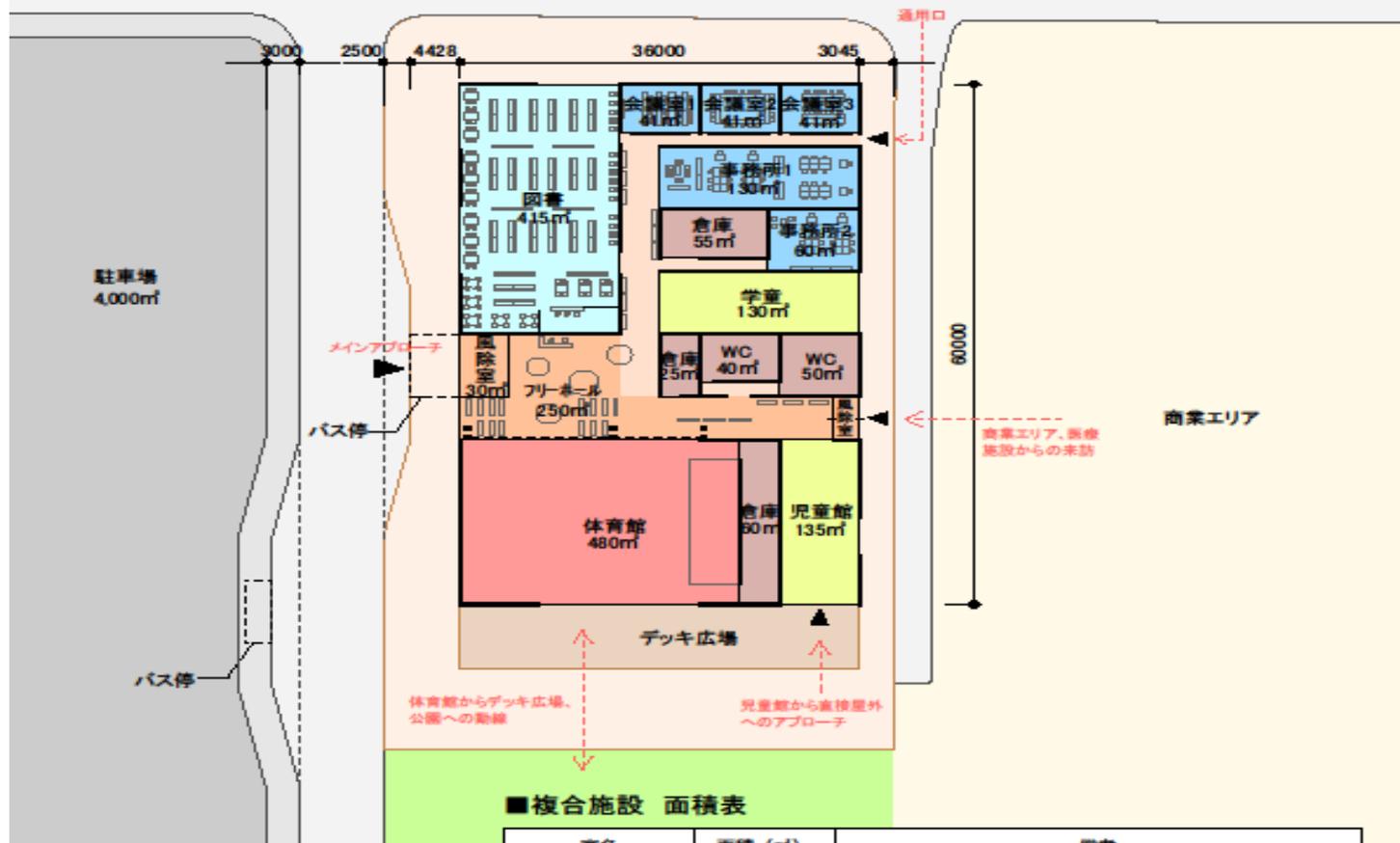


企業版ふるさと納税の活用

平成31年度中の供用開始予定

拠点複合施設検討チームの検討項目



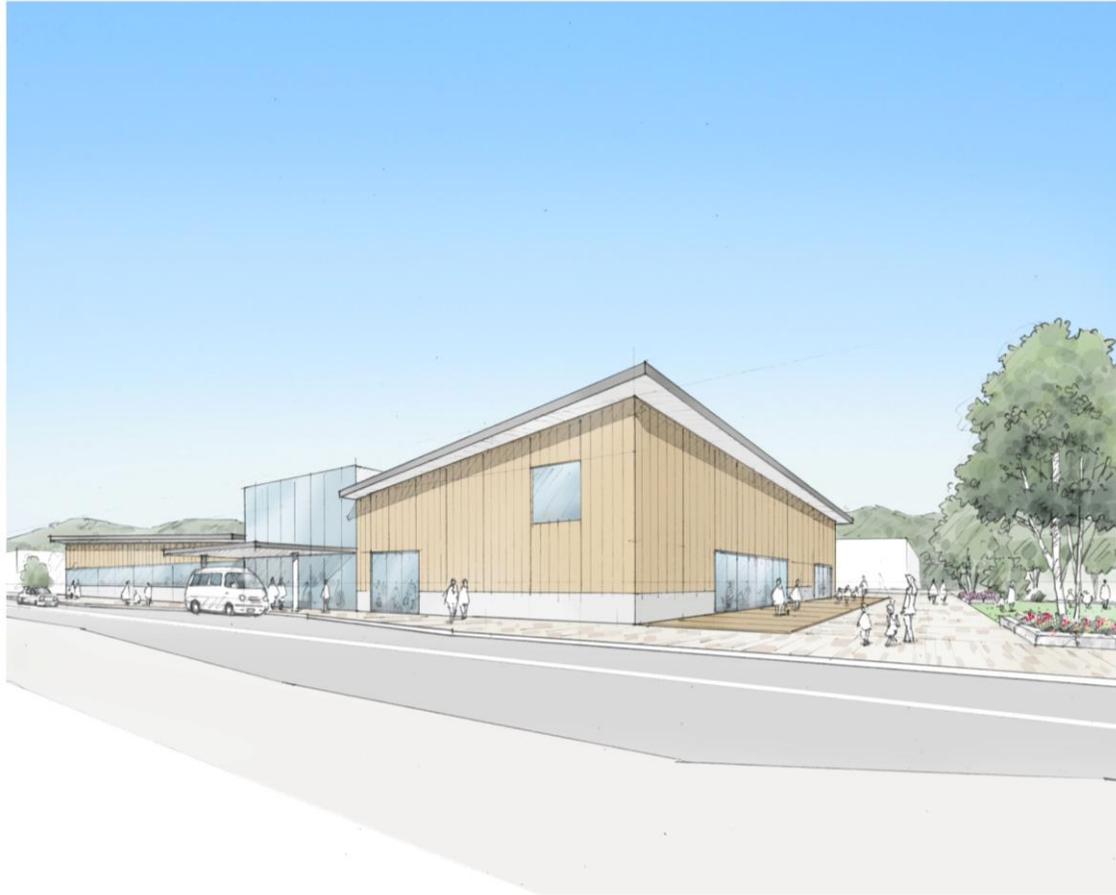


■複合施設 面積表

室名	面積 (㎡)	備考
図書コーナー	415	豊高町「ふらっと★きた」396㎡と同程度
体育館	480	豊高町「ふらっと★きた」296㎡より大きく (+100人)
多目的会議室	125	20人×3室 各40㎡程度
フリーホール	250	待合所と併用。130㎡程度
事務所1	130	教育委員会 (教育長室を含む) で120㎡程度
事務所2	60	交通関係事務所 60㎡程度
学童	130	小学校にも設置しているが、設置する。(120㎡程度)
トイレ・廊下	255	
倉庫	150	
児童館	135	幼児の遊び場～屋外へのアプローチ
風除室	30	
計	2160	

□ H27/11/19 ワークショップにて協議





今後のスケジュール

月日	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
先進地視察	→								
	8月10までに 視察終了	8月末までに 視察報告会							
機能等検討 ワーク ショップ			→			→			→
			9月から開始			(仮) 基本計画策定会議 (随時)			基本計画 完成報告